

開閉ロックを設定する

待受画面で本体を閉じたときにロックがかかり、M411「オートロック」を「ON」に設定することができます。

1 4 1 5

2 「ON」／「OFF」 ⇒ ⇒ ロックNo.を入力 ⇒

アドレス帳をロックする

アドレス帳やペア機能の呼び出しなど、アドレス帳に関する表示／操作を制限します。

1 4 1 3

2 「ON」 ⇒ ⇒ ロックNo.を入力 ⇒

» 設定を解除する場合は「OFF」を選びます。

3 「表示する」／「表示しない」 ⇒

表示する	着信時やメール受信時は、アドレス帳の情報を表示
表示しない	着信時やメール受信時も、アドレス帳の情報を表示しない

- 各機能起動中は設定ができません。起動中の機能をすべて終了させてから設定してください。操作については「起動中の機能を終了する」(P.40)をご参照ください。
- 「ON」に設定してアドレス帳を利用する操作を行うと、ロックNo.の入力画面が表示されます。ロックNo.を入力 ⇒ を押すとロックが一時的に解除されます。
- 発着信履歴の呼び出しあり制限されます。

遠隔ロックを設定する

本体を紛失した場合などに、遠隔操作で他人が利用できないように設定することができます。また、M414「遠隔ロック」を事前に設定していない場合でも、電話でauお客様センターから、パソコンでMyKDDIサイトからお手続きいただくことで、遠隔ロックをかけることができます(安心ロックサービス)。

- 遠隔ロックをかけると、M411「オートロック」、M412「Felicaロック」、M413「アドレス帳ロック」をかけることができます。また、それ以外の一部の機能も制限される場合があります。
- 電源が入っていなかったり、サービスエリア外にあったとき、M52「電波OFFモード」が「ON」になっていたときは、遠隔ロックを起動することができます。
- au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックや遠隔ロックの解除はできません。
- 本体を遠隔ロックした場合、M414「遠隔ロック」の「データ消去」および「本体ロック解除」の設定に従って遠隔ロックがかかります。
- 本体を紛失の際は、遠隔ロックに加えて紛失時の手続きを行うことをおすすめします。詳しくは「アフターサービスについて」(P.417)をご参照ください。

遠隔ロックの動作条件を設定する

あらかじめ動作条件（着信回数や発信元など）を設定しておくと、登録した電話からW54Sに電話の着信を繰り返して、遠隔ロックをかけることができるようになります。

1 4 1 4 ⇒ ロックNo.を入力 ⇒

2 項目を選ぶ ⇒

有効番号リスト	遠隔ロックを利用できる発信元を設定（最大3件）	
	1 <input type="checkbox"/>	2 「直接入力」 ⇒ <input type="checkbox"/> » 公衆電話からの着信で遠隔ロックを有効にするときは、「公衆電話」を選びます。
	3 「アドレス帳引用」／「履歴引用」／「メモ帳引用」／「プロフィール引用」を選択すると、本体に登録されている情報を引用して発信元を設定することができます。	
指定時間	3 電話番号を入力 ⇒ <input type="checkbox"/> ⇒ 完了	
	最初の着信から、設定した回数の着信があるまでの制限時間を1～10分の間で設定	
着信回数	遠隔ロックが起動するまでの着信回数を3～10回の間で設定	
データ消去	遠隔ロックが起動したときに、自動的にメモリリセットする／しないを設定	
本体ロック解除	待受画面からロックNo.を入力して遠隔ロックを解除できる／できないを設定	
	有効	解除できる
	無効	解除できない 待受画面でダイヤルキーを押してもロック解除画面は表示されません。もう一度安心ロックサービスをご利用いただくか、設定した条件で着信を繰り返すと、解除することができます。

3 保存

- 「データ消去」が「消去する」になっているときは、「有効番号リスト」に「公衆電話」を登録できません。また、「有効番号リスト」に「公衆電話」が登録されていたときは、「データ消去」を「消去する」に設定できません。
- 「データ消去」を「消去する」に設定した場合は、安心ロックサービスで遠隔ロックをかけた場合も、M453「メモリリセット」が行われます。
- 「有効番号リスト」で登録済みの発信元を選択 ⇒ [削除] を押すと発信元を削除できます。

登録した電話から遠隔ロックをかける

M414「遠隔ロック」に登録した電話から、設定した条件でW54Sに音声電話をかけます。音声電話の着信回数が設定数に達すると、遠隔ロックを設定した旨のガイダンスが流れ、遠隔ロックが設定されます。

なお、「データ消去」を「消去する」に設定した場合は、M453「メモリリセット」が行われたあとで、遠隔ロックが設定されます。

- 遠隔操作をするときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。
- 着信回数のカウント中に以下の操作を行うと、それまでにカウントした着信回数はリセットされます。
 - M414「遠隔ロック」の設定を変更したとき
 - M452「機能リセット」、M455「オールリセット」を行ったとき
- 以下の場合は着信はカウントされません。
 - 非通知・通知不可の着信の場合
 - 話中転送またはフル転送により着信が転送された場合
 - 通話中の割込着信（W54Sでお話し中）の場合
 - テレビ電話・グループテレビ電話の着信
- 指定時間を過ぎても設定した着信回数に満たないときは、着信回数がリセットされ、遠隔ロックは起動しません。
- 着信回数は登録してある電話番号ごとにカウントされます。
- 遠隔ロック操作中にW54Sで電話に出たり、着信拒否したり、簡易留守メモが起動しても、その着信はカウントされます。また、M43「着信拒否」で設定した電話からの着信もカウントされます。

安心ロックサービスで遠隔ロックをかける

あらかじめM414「遠隔ロック」を設定していない場合でも、auお客様センターへ電話したり、パソコンからMyKDDIでお手続きをすることで、遠隔ロックをかけることができます。
安心ロックサービスは無料で利用できます。

●auお客様センターに電話して遠隔ロックをかける／解除する

au電話から：局番なしの113番（通話料無料）

au以外の携帯電話、一般電話から：**F**0077-7-113（通話料無料）

受付時間：24時間

音声ガイダンスに従ってお手続きをしてください。

●MyKDDIで遠隔ロックをかける／解除する

MyKDDI (<http://my.kddi.com/>) にログインし、画面の指示に従ってお手続きをしてください。

※初回ご利用の際はお申し込みが必要です（紛失後のお申し込みでもご利用になれます）。

- 安心ロックサービスはご契約者からのお申し出の場合にロックをかけます。

各種制限を設定する

発信関係の機能やEZwebなどに関する操作を制限することができます（機能利用制限）。

1 4

2 設定する項目を選ぶ⇒

ダイヤル発信制限	電話番号入力や発着信履歴などからの発信を制限
EZweb制限	EZwebに関する操作を制限
PCサイトビューアー制限	PCサイトビューアーの起動を制限
メール制限	メールに関する操作を制限
EZアプリ制限	EZアプリフォルダ、EZアプリの起動、EZアプリ通信を制限
Media Tuner制限	au Media Tunerの起動を制限
シークレット	シークレットモードに設定 他人に知られたくないアドレス帳やスケジュール、タスクリストをシークレット登録することができます。シークレット登録した内容は、シークレットを「表示する」に設定しない限り、表示されません。

- 各機能起動中は設定ができません。起動中の機能をすべて終了させてから設定してください。操作についてでは「起動中の機能を終了する」(P.40)をご参照ください。
- 機能利用制限を「ON」に設定し、各操作を行うと、ロックNo.の入力画面が表示されます。ロックNo.を入力⇒を押すと各機能の制限が一時的に解除され、各機能がご利用になれます。
※機能によってはロックNo.の入力画面が表示されない場合があります。そのときは制限を解除してから操作をやり直してください。

「ダイヤル発信制限」

- テレビ電話、グループテレビ電話、Packet通信の発信、Cメール送信も制限されます。
- ダイヤル発信制限ではアドレス帳を呼び出して電話をかけることができますが、アドレス帳の登録、変更をすることはできません。
- ダイヤル発信制限でも、110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることができます。